

【テーマ】未来を創る：歯科技工所のデジタルワークフロー導入の実践と展望

加藤 拓也（株式会社デンタルデジタルオペレーション）

歯科業界におけるデジタル技術の進化は、精度の向上による効率化が実現し、業界に革新をもたらしています。

また2024年度の診療報酬改定にあたり、「光学印象」や「光学印象歯科技工士連携加算」が算定できることになり、歯科医院の口腔内スキャナー導入は、益々加速することが予想されます。

それに伴い、従来の手仕事中心のプロセスから CAD/CAM 技術や3D プリンティングを活用した効率的なワークフローへと移行することが求められています。

本講演では、こうした状況にいち早く対応するため、歯科技工所のシステム作りに重要なポイントである、デジタルワークフローの導入、技術者のトレーニング、歯科技工所と歯科医院の連携、デジタルを導入する上で必要となるセキュリティとデータ管理について、弊社の取り組みを臨床症例をお示ししながらご紹介いたします。

また今後の展望として、AI や IoT 技術の進化によるさらなる自動化の可能性、クラウドベースのデータ管理と連携、遠隔診療との統合など、デジタルワークフローがもたらす未来の歯科技工の姿について述べさせていただきます。

皆様に向け、デジタル化の現状と未来を描く一助となることを目指します。